

平成元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプスエリアにおけるインバウンド向け魅力体験ツアー及びサイクリングツアーの実施
事業主体 (連絡先)	日本アルプス観光連盟 (事務局 ☎0263-34-8307)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,472,248 円 (うち支援金: 1,750,000 円)

事業内容

- (1) 北アルプスサイクリングツアー新緑ステージ 9名
・5月15日(水)、16日(木)実施
・安曇野市、大町市、白馬村、松川村、池田町
- (2) 北アルプスサイクリングツアー紅葉ステージ 35名
・10月20日(日)実施
・松本市、塩尻市、山形村、朝日村、安曇野市、
- (3) 台湾旅行会社招聘による魅力体験ツアーの実施
台北市内旅行代理店3名、通訳1名
・6月10日(月)～13日(木)
・塩尻市、松本市、安曇野市、大町市、白馬村



【新緑ステージ 大綱湖にて】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 北アルプスサイクリングツアーでは、参加者人数が前年比137%となった。リピーターの方もおり、本イベントの魅力が定着しつつあることが伺えた。新緑ステージは、平日2日間の開催とし、本エリアでの参加者の滞留に繋げることができた。
- 2 招聘した台湾旅行会社3社において、北アルプスエリアを訪問するツアー商品が造成されることを目標としており、すでに1社で商品が造成された。

【目標・ねらい】

- ①新たな魅力の発信
- ②観光客の増加
- ③魅力ある体験コンテンツの周知
- ④観光の質の向上

※自己評価【B】

【理由】

サイクリングツアーのリピーターもいることから、本イベントの魅力が定着しつつあることが伺えた。また、昨年達成できなかった台湾会社の招聘を実施し、商品の造成に繋げることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

サイクリングツアーでは、継続して取り組んできた結果、参加者人数が前年比で増加したが、さらに本エリアの魅力を発信し、県外からの誘客に力を入れたい。また、招聘した台湾の旅行会社から商品造成、情報発信がされるように、情報提供を行うなど旅行会社へのフォローを行い、さらに本エリアの魅力を発信していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある